



KABASHIMA IKUO

蒲島 郁夫

熊本県知事



ONISHI KAZUFUMI

大西 一史

熊本市長



TAGAWA KENSEI

田川 憲生

熊本商工会議所会頭



コーディネーター
MATSUOKA TAISUKE

松岡 泰輔

くまもと経済会長

EX 特別鼎談 Special Discussion

「熊本型・地方創生」を考える

**観光、農業、防災分野で
潜在力の発揮を**

アベノミクス効果などで回復傾向にある熊本県経済。熊本市中心部では桜町・花畑地区の再開発事業が動き始めるとともに、JR熊本駅周辺でも再開発が予定され、拠点性や回遊性の向上に期待感が増している。また、台湾・高雄との定期航空路線の開設決定やクルーズ船の寄港など、アジアとの交流も活発化。本格的な人口減少時代を前に、アジア戦略や地域間連携の必要性が高まっている。蒲島郁夫熊本県知事、大西一史熊本市長、田川憲生熊本商工会議所会頭の3人が「熊本型・地方創生」をテーマに地域の将来像を語った。

松岡泰輔くまもと経済会長(以下、松岡)
県経済は金融の大幅な緩和とアベノミクス効果などで、明るい兆しが見え始め、増収増益を達成した地場企業が増えています。一方で、天草地域や人吉・球磨地域などでは人口の減少傾向が顕著です。そのなかで今日は「熊本型・地方創生を考える」というテーマで座談会を進めます。まず、蒲島知事に県内の景況感についてお話をお願いします。